



# 青き楓

島高だより  
令和5年12月号  
(通巻第213号)  
長崎県立島原高等学校  
編集：研修広報部

職員室から

## 「30年後の島原のために」

教務主任 本多 敏高

年末年始へ向け、帰省してきた人や観光客の姿が見られるようになってきました。3年生は、大学入学共通テストが目前に迫り、第一志望校合格へのラストスパートの時期となりました。戻ってくる人、出ていく人が多くなるこの季節に、故郷・島原について考えてみましょう。九州経済調査協会によると、2050年の島原半島の人口は現在の約50%になると予測されています。しかもその半数以上が老年で、子どもは10%もいません。閑散とした商店街、子どもの声が聞こえない街角などが想像されます。そこで30年後の島原のために、今できることに取り組みましょう。

島原高校は進学校です。しかも9割以上の入学生が国公立大学への進学を志望しています。先生たちも、第一志望校合格のために3年間指導していきます。私立大学に比べ国公立大学は学費が安いので、浮いた分を島原で消費することで地元経済が活性化します。30年後の島原のために、第一志望を貫こう。

最近、課題や補習をなくしています。生徒に時間を返し、自主的な活動をしてもらうためではありません。「授業以外の時間(家庭学習や補習など)を多く確保することで学力を向上させる」という考えは、就職したときの残業の練習をしているからです。大人になってから「勤務時間内でできなかった分は残業すればいい」では、労働力不足の2050年には対応できません。新たな時代の旗手となる島高生には、今のうちから時間内に効率的にやる力を身につけてほしいのです。30年後の島原のために、授業に集中しよう。

30年後、みなさんは島原のリーダーです。島原にいらなくても、島原を牽引していかねければなりません。そのとき島原にどう貢献しますか?そのために今何をしますか?

～島高から未来へ～



### 1月の主な行事予定

- 4日(水) 3年共通テストプレテスト(～5日)
- 9日(火) 3学期始業式  
校内実力テスト(1・2年)(～10日)
- 12日(金) 共通テスト出陣式(3年)
- 13日(土) 大学入学共通テスト(～14日)  
進研実力テスト(1年)  
進研実力テスト(2年(～14日))
- 16日(火) 特別編成授業開始(3年)
- 17日(水) 全校朝会(表彰伝達式)

- 19日(金) 英検一次
- 24日(水) マラソン大会(1・2年)
- 27日(土) 土曜講座(3年)
- 31日(水) 前期選抜会場設営(午後放課)



## 海外経験の実り

第2学年主任 池崎 秋芳

第2学年(77回生)は1～3組が11月26日から、4～6組が12月2日から3泊5日の日程でシンガポールとマレーシアへの海外修学旅行に行きました。

シンガポールではマライオン公園やマリナーベイサンズ、国立博物館を訪れ、またセントーサ島とシンガポール市内では班別自主研修を行いました。ほとんどの生徒が初めての海外でしたが、学年目標の「積極性」を発揮し、班別研修では英語で道を尋ねたり、買い物をしたりと大変充実した時間を過ごしました。

マレーシアではマレー文化村での民族舞踊の見学、マレーシア工科大学の学生との交流会をしました。交流会では各班に大学生が数名混ざり、英語で会話しながら伝統衣装を着せてもらったり、ゲームをしたりして交流を深め、時間が足りないほど盛り上がりしました。

生徒からは「行く前は不安だったが、とても楽しく満足した時間ばかりで、あっという間に時間が過ぎた」「英語は何とか通じたが、今後はもっと英語に力を入れて学びたい」などの感想が多くありました。全員が大きく成長したくさんの実りとお土産を持って無事に帰国できました。今回の修学旅行の経験を今後の活動に活かし、さらに成長してほしいと願っています。



マリナーベイで夜景をバックに



マライオン(ミニ)



マレー工科大学の学生との交流



シンガポール市内班別自主研修



マリナーベイサンズ



## 歳末たすけあい募金活動

生徒会指導部

12月11日～15日の期間で歳末たすけあい募金活動を行いました。今年も校内での募金活動に加え、街頭募金活動を、エレナ島原店、イオン島原店の2ヶ所で実施しました。1日目は恥ずかしがって中々声が出ませんでした。募金をして下さった市民の方々からいただいた温かい声に励まされ、しだいに大きな声が出せるようになりました。今年も厳しい経済状況の中、たくさんの募金を頂きました。校内募金活動では34,797円、街頭募金活動では80,320円もの募金が集まりました。市民の皆様から感謝申し上げます。なお、募金は島原市社会福祉協議会に届けました。